

索引

数字

16384 色	8-35
16 階調	8-35
16 ステート	13-13
1 画面のデータ容量	5-201
256 色	8-35
2 次元コードリーダ	16-4, 16-11
3 速プリンク	8-35
4096 色	8-35
5 ステート	13-8
65536 色	8-35

A

API	38-35
API 通信	38-151
API 二重読み出しの禁止	38-115
AUX 出力	10-53

C

CANopen	30-131
CAN 規格	30-131
CF カード	5-205
CF カードから USB メモリ	A-79
CF カード出力先フォルダ	5-51, 5-105
CF カード接続	33-28
CF カードで転送	33-36
CF カード取扱い上の注意事項	5-204, 11-26, 19-59, 24-138, 25-112
CF カードにコピー	33-29
CF カードに保存	11-18, 19-53, 24-20, 25-10
CF カードの初期化	33-37, 33-43
CF カード保存のコントロールワードアドレス	19-57
CF カード保存の注意事項	5-204, 19-59, 24-137
CF カード保存の流れ	19-56
CF ファイル操作	21-99
CSV 形式	24-20, 25-9, 25-28
CSV 形式で保存	19-53
CSV データ	25-4, 25-9, 25-17, 25-24, 25-28
CSV データ転送	25-3, 25-53, 25-58, 25-85
CSV データの印字	25-39
CSV データの表示	25-34
CSV データの編集	25-38
CSV 表示器	25-77
CSV ファイルリード	21-114

D

DRAM	24-105
D スクリプト	21-2

E

Ether マルチリンク	5-170, 7-30
--------------------	-------------

F

FTP サーバ	5-205, 34-16
---------------	--------------

G

GP-Pro EX とは	1-2
GP-PRO/PBIII for Windows	2-2
GP-Viewer	7-32
GP リモートプリンタサーバ	34-9

H

HMI システム変数 (#H システム変数)	A-102
--------------------------------	-------

I

IIS FTP サービス	34-16
IL	5-186, 5-190, 29-35
IPC 設定	38-145

J

JPEG ファイル	11-18
-----------------	-------

L

LS エリア	A-7
--------------	-----

P

PID モニタウィンドウ	29-146
Pro-Server EX	38-12

R

RPA	36-2
RPA ウィンドウ表示器	36-21
RPA 入力	36-27

S

SIO ポート操作	21-57, 21-89
SRAM 自動バックアップ	5-206
STN カラー LCD	8-35

T

TFT カラー LCD	8-35
Time-Base	14-68

U

Ultra VNC Server	36-7
USB ストレージ	5-205
USB ストレージ取扱い上の注意事項	5-205, 24-138
USB 転送ケーブルで転送	33-5
USB メモリから CF カード	A-79

V

VB .NET 2003 プログラム	38-55
VB .NET 2003 プログラム例	38-40
VB6 プログラム例	38-62
VB で文字列をリードする場合	38-116
VNC サーバ	36-2

W

Web Server	37-1
Web Server で CF カード (USB ストレージ) に ファイルを転送したい	37-58
Windows XP Embedded	38-12

WinGP	38-2
WinGP SDK	38-14
WinGP からアプリケーションを実行 ...	38-67, 38-72
WinGP の起動・運転	38-27
WinGP の終了	21-131, 38-27

X

XOR 表示	9-28, 9-48
XY データー括表示グラフ	18-118
XY ヒストリカルトレンドグラフ	18-104

あ

空き容量	11-26
アップロード	33-36, 33-43
アドレス設定ウィンドウ	5-125
アドレス動作	25-90
アドレス方式	29-16
アドレスモニタ	29-89
アドレスリフレッシュ	29-114
アドレスを一覧で確認	5-36
アドレスを一括変換	5-45, 5-113
アドレスを表示	8-96
アドレスをマップで表示	5-40
アドレスをリストで表示	5-37
アニメーション	8-83, 20-1, 22-21
アプリケーション起動	21-129
アラーム	19-1
アラーム機能一覧	19-155
アラーム設定	19-67
アラームの言語切り替え	17-90
アラーム部品	19-98
アラームメッセージ(流れ表示)の表示位置 ...	19-10
アラームメッセージを流したい	19-7
アラーム履歴	19-20, 19-31
アラーム履歴データ	25-28
アラーム履歴データの容量	19-76
アラーム履歴の印刷	19-150
アラームを一覧したい	19-14
安全に関する使用上の注意	5

い

イーサネット(LAN)で転送	33-12
位置合わせ	8-32
位置固定	17-71
一括印字	19-70
一括表示	18-40
移動	8-26
移動アニメーション	20-33
移動表示	9-17
移動量範囲と移動方向	9-22
イベントレコーダ	27-21, 27-82
イメージ登録	9-23
イメージフォント	6-14
色の組み合わせ	9-49
印刷	34-4, 34-47
印刷レイアウト	34-8
印刷を中止	34-37
印字機能	34-12
印字フォーマット	19-71

インターロック	10-19, 14-24
インターロック設定	22-42
インデックスファイル	25-96
インポートデータリンク	29-151

う

ウィンドウ画面	19-144
ウィンドウ部品	12-21
ウィンドウフレーム	38-152
ウィンドウ枚数	12-30
ウィンドウを切り替えて表示	12-11, 12-17
ウィンドウを作成	12-4
ウィンドウを表示	12-7
運転までの流れ	4-2, 4-3

え

エキスパートモード	5-101, 20-47
エラーチェック	5-121, 5-184
絵を呼び出して表示	9-4, 9-11, 9-17
円弧 / 扇形を描く	8-14
演算	21-6
演算結果	21-61
演算子	21-137
演算処理	14-75
演算例	21-155
円 / 楕円を描く	8-12

お

音を鳴らす	10-53
オブジェクトの固定	8-34
オブション設定	5-180
オペランド	5-185, 29-7, 29-51
オペランドの設定	29-51
オペレーションスイッチ	39-5
オリジナルキーボードを作成	15-11
折れ線グラフ	18-12, 18-31, 24-14
音声	26-1
オンラインアップデート	2-21, 5-180
オンラインエディット	29-80
オンラインモニタ	29-73

か

カーソル形状	19-129
外国語で作画したい	A-70
階層画面切替	11-21
解像度コンバート	5-143
回転	8-33
回転アニメーション	20-39
回覧メッセージ	5-152, 17-42
拡大・縮小	8-26
拡張スクリプト	21-2
拡張スクリプトのしくみ	21-22
各部名称	29-7
過去データ表示のしくみ	18-82
過去のデータを表示	18-31
重ね書き	9-8, 9-13
可視アニメーション	20-23
画面一覧ウィンドウ	5-130
画面キャプチャ	5-206, 11-18, 11-25

画面切替スイッチ	10-65, 10-92
画面情報	5-197
画面データ一覧ウィンドウ	5-133
画面に配置できる機能数	5-201
画面の色を変更	5-72
画面の各部名称	5-95
画面の焼き付き防止	35-1, 35-7
画面ハードコピー	34-27
画面表示切替	5-198
画面表示を OFF する	35-7, 35-9
画面呼び出し	8-54, 8-55
画面を切り替えたい	11-4, 11-10, 11-13, 11-21
画面をコピー	5-75
画面を保存したい	11-18
カラーアニメーション	20-26
カラーコード	9-51
カラーコード表	A-64
カラーパレット	8-37
カラーを設定	8-35
漢字変換	15-2, 15-47, 15-58
関数の呼び出し	21-56
関数名	21-60

き

キー	15-46
キーコード	36-4, 38-2
キーボード	15-4, 15-8
キーボード登録	15-42
機種設定	5-142
記述式	21-132
機種別サポート機能一覧	1-6
機種変更	7-22
基準線	18-74
起動	5-1
起動時の表示画面を決めたい	11-7
起動条件	21-45
強制画面切り替え	A-10, A-13, A-28
共通設定	5-191
共通設定ウィンドウ	5-127
行の挿入と分岐	29-26

く

グラフ	18-48
クリアエリア	15-45, 15-57
グリッドに沿う	8-94
グリッドを設定	8-60
グリッドを表示	8-94
グループ化	8-30
グループ解除	8-30
グループ機能	10-107, 19-75
グループ番号設定のしくみ	14-109
グローバル D スクリプト	21-2
グローバルインターロック	22-10, 22-43
グローバルウィンドウ	12-4, 12-14
グローバルウィンドウを使用してサブ表示	19-144
グローバルファンクションキー	39-8
クロスリファレンス	5-37, 5-116

け

警告を出したい	21-17
計算例	21-155, 21-156, 21-157, 21-158
言語	5-180
言語切替設定	17-61
現在値一覧ウィンドウ	29-150
検索	5-79
検索ウィンドウ	5-135
検索 / 置換	5-79

こ

互換性	2-2
固定ピン	5-132, 8-34
固定ピンを表示	8-95
コピーツール	38-162
コマンドとステータス	19-57
コメント	29-57
コメント一覧ウィンドウ	29-145
コンバート	2-2
梱包内容	3-2

さ

再生リストファイル	27-25
サイト送信	33-59
サイト転送	33-63
サウンド設定	26-13
座標を変更	8-34
サブ表示	19-35
サブルーチン	5-195, 29-44
サマリ表示	19-75, 19-131
サンプリング機能	24-2
サンプリング設定	18-12, 18-27, 24-36
サンプリングデータ	24-14, 25-28
サンプリングデータの表示	24-117
サンプリングデータの表示フォーマット	24-29
サンプリングデータの容量	24-105
サンプリングデータ表示器	24-97
サンプリングのしくみ	24-103

し

四角を描く	8-10
色相アニメーション	20-32
時刻調整	35-1
システムエリア	A-25
システムキーボード	15-39
システム設定ウィンドウ	5-123, 5-142
システムデータエリア	7-9, A-9, A-27
システムデータエリアの割り付け	A-22
システムデータエリアを使用する	11-12, 11-17, 12-20, 26-9, 26-12
システム変数	29-9, 29-25, A-85
自動ナンバリング	25-101
シミュレーション	32-1
周辺機器一覧	5-171
受信	33-9, 33-18, 33-69
順番に入力	14-32
使用可能なアドレス	A-3, A-5
条件式	21-47
条件動作	25-87

条件名検索機能	25-95
照光式スイッチ	10-31
使用するアドレスの登録	29-8
状態一覧	10-56
シンボル	5-57, 29-8
シンボル変数	29-8, 29-106
シンボル変数設定	5-194
シンボル変数を一括編集したい	29-138

す

垂直移動アニメーション	20-36
スイッチ	10-1
スイッチランプ	10-46
水平移動アニメーション	20-33
数値表示	14-43
数値変更	14-36
ズームボックス	5-98
スキャンタイム	29-107, 29-110, 29-153
スクリプト	5-187, 21-2, 21-51
スクリプトエラーコード一覧表	21-62
スクリプト作成の流れ	21-41
スクリプト処理の流れ	21-23
スクリプト設定	5-178
スクリプトの設定数	21-56
スクリプトの動作概要	21-27
図形	8-7
図形表示器	9-25, 19-142
スケール表示	18-96
ステップ数	29-7
ストロークフォント	6-3
スピーカー	26-3
スレーブ GP	7-26

せ

制限値表示	14-101, 15-30
整数型ロジックシステム変数	A-89
整列	17-71, 17-72, 17-74
セキュリティ	29-117
セキュリティ設定	22-37
セキュリティレベル一覧	22-41
接続機器 (PLC など) を変更したい	7-18
接続機器設定	5-174
接続機器ドライバ設定	5-100
接続機器の変更	7-37
接続機器へ反映	11-16
セレクトスイッチ	10-80
セレクトリスト部品	10-82
前後の映像のみ録画	27-19
線種を設定	8-41
センター配置	17-72, 17-73

そ

操作ロック	5-170, 7-32, 10-72, 37-13
送信	33-6, 33-13, 33-68
属性変更	5-73, 8-29

た

対応色数一覧	8-35
対応機種一覧	3-6

タイムスケジュール設定	23-10
タイムゾーン	37-81
タイムベース機能	14-68
ダイレクトアクセス / メモリリンク併用時	A-38
ダイレクトアクセス方式	7-8, 7-9, 11-25
ダイレクトアクセス方式 + メモリリンク方式	7-9, 7-10
ダイレクトアクセス方式	A-3
ダイレクト選択	19-113
ダウンロード	33-36
多角形を描く	8-16
タッチエリアを表示	8-95
他プロジェクトファイルからのコピー	5-117

ち

置換	5-79
直線 / 連続直線を描く	8-9

つ

通信	A-2
通信エラーコード	A-21
通信状態を確認する	7-15
通信のサイクルタイム	A-21
通信を切断する	7-13
ツールバーのカスタマイズ	29-133

て

ディレイ機能	10-106
データ一括表示グラフ	18-89
データ一括表示グラフのしくみ	18-93
データ一括表示グラフの表示 / 消去	18-43
データ書き込み	10-10
データ格納モード	21-106
データ加算	10-13
データが収集できなかったときは?	24-121
データ減算	10-13
データ収集	24-1
データ収集のタイミング	24-108
データ入力	14-1
データの格納方法	24-114
データの読み書き	38-39
データバッファから内部デバイスへ	21-147
データ表示	14-1
データ表示器	14-41
データをまとめてコピー	21-12
テキストアラーム	19-135, 19-154
テキストウィンドウ表示	19-42
テキスト登録	17-58
テキストを切り替えて表示	17-8
デバイスアクセス API	38-88, 38-161
デバイスモニタ	A-42
デバッグ	34-4
デバッグ関数	21-127
転送設定	33-60
転送ツール	33-57
転送ツール専用動作環境	3-5
転送ツールのみインストール	33-70
転送パスワードの解除 / 変更	33-34
テンプレートから画面を選択	8-63

テンプレートとして登録	5-199
テンプレートへ登録	8-65

と

動画コンバータ	27-40
動画ファイルのコンバート	27-40
動画ファイルを CF カードに保存	27-12
動画ファイルを FTP サーバに保存	27-15
動画録画	27-1
動画を再生する	27-25, 27-32
統計グラフ	18-58
統計値表示	14-97
動作環境	3-3, 3-4
透明な部品	10-47, 14-42, 18-48
ドキュメント作り	34-4
特殊スイッチ	10-66, 10-93
特殊データ表示器	25-68
特殊リレー	A-19, A-34
時計を合わせたい	35-3
ドットを描く	8-8
トリガアクション	A-54

な

内部デバイスからデータバッファへ	21-145
内部デバイスのアドレス	A-4, A-6
流れ表示	19-75

に

2 度押し	10-28
日本語 FEP 機能	15-58
日本語変換入力	15-22
入力機器設定	16-22
入力許可	14-55, 14-58, 14-83, 14-86
入力コード対応表	8-82
入力順序設定のしくみ	14-108
入力中表示	14-103, 15-30

ぬ

塗り込み	8-11, 8-13, 8-15, 8-17, 8-21
------------	------------------------------

の

ノーマルグラフ	18-49
---------------	-------

は

バーコードリーダー	16-2, 16-4
パーツツールボックス	5-97
パスワード	5-25, 5-106, 5-109, 29-117, 33-31
パスワードロック	5-32
パターンを設定	8-41
バックアップ	5-180
バックアップ SRAM について	19-76, 24-104, 25-104
バックアップ SRAM の使用量	5-104
バックアップデータを作成	33-37
バックライト 2 色切替	5-192
パッケージに登録	8-58, 8-100
パッケージに登録されている図形を配置	8-56
パルス	29-56
範囲を超えたら入力させない	14-28
ハンディタイプ GP	39-1
反転	8-33

ハンドリング API	38-54, 38-81, 38-161
------------------	----------------------

ひ

比較	10-16, 21-135
ヒストリカルトレンドグラフ	18-64
日付 / 時間表示	14-94
ビット型ロジックシステム変数	A-85
ビット監視	19-21
ビットスイッチ	10-48, 10-84
ビットマップ / JPEG 貼り付け	8-67
ビデオ制御エリア使用例	27-128
ビデオ表示	27-1
描画	8-1
表示位置のポイント	9-10, 9-16, 9-52
表示器の機種設定	5-99
表示スキャンタイム	A-21, A-36
標準フォント	6-3
ひらがな入力	15-61

ふ

ファイリングデータ	25-5, 25-40, 25-43, 25-49
ファイリングデータ転送	25-3, 25-60, 25-64, 25-103
ファイリングデータの容量	25-105
ファイル削除	21-120
ファイルマネージャ	25-82
ファイルマネージャの移動方法	25-37, 27-39
ファイルマネージャの操作手順	27-37
ファイル名	19-58
ファイル名変更	21-112
ファイルライト	21-109
ファイルリード	21-116
ファイルリスト出力	21-118
ファンクションキー	38-72, 39-1
フォント設定	6-18
フォントの種類	6-2, 6-4
フォントの追加 / 削除	6-5
複数コピー	8-27
複数台の GP で外部操作する	19-152
複数の接続機器との通信	7-1
ブザー音	10-53, 26-1, 26-7, 26-10
部品 ID を表示	8-96
部品の編集	8-42
部品パレット	8-44
フリーズモード	19-128
プリンクを設定	8-41
プリンタ設定	34-14, 34-25
プリンタ操作	21-122
プリンタタイプ	34-12
プリンタの種類	34-11
プリンタへ出力	21-21
プレビュー	5-15
プログラム	21-2
プロジェクトコンバータ	2-10
プロジェクト情報	5-49
プロジェクトファイルとは	5-8
プロジェクトファイルの作成	5-8
プロジェクトファイルを転送	33-6
プロジェクトファイルをバックアップ	5-21
プロジェクトを比較	33-25

プロパティ	5-101
プロパティウィンドウ	5-132
フロントレイヤ	20-50
分岐	29-33

へ

ベース画面切替	19-36
ベースレイヤ	20-50
ヘッダー / フッター	5-66
変換前、変換後の接続機器名一覧	2-6
変換前、変換後の表示器機種名一覧	2-2
編集	8-24
編集用パスワード	5-26
変数	29-8
変数方式	29-10
ペンレコ	18-66

ほ

ほかの言語	17-15, 17-24
保持転送	29-69
補助線	18-127
保存場所	19-58
ポップアップキーボード	15-4, 15-55
本体設定	5-144

ま

マーク	8-72, 8-100
マーク登録	8-97, 8-98
マスター GP	7-26
マニュアル表記について	4
間引き	18-70
マルチファンクション	10-36, 10-107
マルチランゲージ	17-15, 17-24

め

銘板	10-58
命令	29-38, 29-98
命令アイコン一覧	29-134
命令・記述式一覧	21-63
命令の挿入	29-38
メインウィンドウ	5-95
メイン関数	21-27
メータグラフ	18-60
メッセージ表示器	17-45, 19-143
メッセージ（文字列）を切り替えて表示	17-4
メモリーローダ	33-36, 33-65
メモリ検索	21-82
メモリコピー	21-76, 21-79
メモリシフト	21-87
メモリ使用率	29-103
メモリ使用率の確認方法	29-103
メモリ初期化	21-85, 21-86
メモリ制限	29-106
メモリ操作	21-72
メモリ比較	21-74
メモリリング	21-80
メモリリンク方式	11-25, A-5
目盛りを描く	8-18

も

文字コード	6-6
文字コードにない文字を表示	8-82
文字コード表	8-78
文字列	8-88
文字列操作	21-140
文字列操作エラーステータス	21-148
文字列データ モード	5-175
文字列テーブル	17-15, 17-24, 17-31, 17-36
文字列テーブル設定	17-59
文字列表示	14-78
文字列表示エリア	17-71, 17-72, 17-73
文字を書きたい	8-22
モデムを使って遠隔地の GP に転送	33-49
モデル環境	1-5
モニタステップ	5-189
モノクロ 16 階調	8-35
モノクロ LCD	8-35
モノクロブルーモード LCD	8-35

ゆ

ユーザーキーボード	15-30, 15-41
ユーザ定義関数	21-55
ユーザ定義関数の設定の流れ	21-43
ユーティリティ	5-113

よ

曜日と時間を登録	23-1
読み込みエリア	18-94

ら

ラジオスイッチ	10-38
ラダーモニタ	A-44
ラベル	29-48
ランブ	13-32

り

リアルタイム印字	19-70
リアルタイム映像	27-7
リード/ライト関数のパラメータ	38-90
理想曲線	18-115
リッチテキストファイル	34-4
履歴のバックアップ	19-73
履歴表示	19-99

る

ループ	11-25
ループ機能	25-102
ルーラーを表示	8-95

れ

レイヤセパレータ	20-50
レシビ機能	25-2
レシビ設定	25-53
レシビデータ	25-28

ろ

ローカルウィンドウ	12-4, 12-7
ローカルウィンドウを使用してサブ表示	19-144

ローカルファンクションキー	39-5
ローマ字入力	15-59
ロジック機能を使用する	29-3
ロジックシステム変数（#L システム変数）	A-85
ロジックビュー	32-25
ロジックプログラムのエラーを修正	29-71
ロジックプログラムの制限回数	29-106
ロジックモニタ	29-86
ロジックモニタの起動と終了	29-84

わ

ワークスペース	5-123
ワード監視	19-25
ワードスイッチ	10-62, 10-89
ワンショット	10-53

